

10月定例文化学園大学・文化学園大学短期大学部合同教授会議事録

日 時：平成 30 年 10 月 9 日（火） 午後 3 時 30 分～午後 4 時 30 分

場 所： C101 教室

現 員：166 人

出席者：152 人

議 長：青柳現代文化学部長

濱田学長

ー学長より平成 31 年度に向けた私学助成関係予算の概算要求等について説明ー

- 先生方にはすでにお知らせした通り、9 月教授会議事録から本学ホームページを通して公開することとした。それに伴い、オープンキャンパスやサマーオープンカレッジの入場者数、各入試の志願者数等は入試広報課より教授会に出席する先生方全員に配信する。また、手続者数については、各入試の手続締め切り最終日に学事課より配信する。これにより、今後、教授会で入場者数や志願者数等を発表しないので先生方には配信される表をご確認願う。なお、お取扱いには十分ご注意願う。
- 今年度前期授業で、外部の人物が本学の留学生に成りすまし、授業に出席していたことが発覚した。このようなビジネスサイトがあり、留学生はそれを利用したのではないかと考えられる。海外の大学でも同様のことがあり、多数の留学生を退学処分としたことが報道されている。このような不正は留学生のみならず、日本人学生も行っているかもしれない。本学としては、後期から防止策として授業時間中に学生証を机上に提示させ、不審な人物がいないか先生にご確認いただくこととする。なお、学生証を忘れた学生がいた場合は、先生方やクラスの学生が本人であると確認できれば出席をご許可願う。学生へは教務課からメール送信するが、先生方からも学生証は必ず常に携帯するようご指導願う。非常勤講師へもお知らせ願う。
- 例年 4 月に行っていた「自己の探求」プログラムについては、検討した結果、平成 31 年度より全学部学科とも実施しないこととする。
- 11 月 2 日（金）～4 日（日）まで文化祭を開催する。先生方のご協力をお願い申し上げます。
- 今年度の高校訪問も、先生方・事務局の協力を得て、360 校の高校へ訪問することができ、大変有益な広報活動となった。お忙しい中、また、夏の暑い中ご協力いただき、感謝申し上げます。

*先月の教授会議事録について原案通り承認。

審議事項（青柳現代文化学部長）

1. 学生異動について

○別紙配布資料の通り承認。

2. 平成 30 年 9 月卒業について

○別紙配布資料の通り承認。

3. 公欠審議について

1) 2018 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞 ショーの支援について

10 月 17 日（水）の標記ショーについて Tokyo 新人デザイナーファッション大賞事務局から

本学学生の支援の要請があったため、公欠をご審議願う。

日 時：10月17日（水）1限～4限

開催場所：渋谷ヒカリエ

服装学部ファッションクリエイション学科18人、現代文化学部国際ファッション文化学科2人の学生が協力する予定。－承認－

参加者名簿は終了後、レターケースに配布する。

2) 現代文化学部国際文化・観光学科2年生「プロジェクトセミナーI」について

標記科目において「こだいら観光まちづくり協会」と連携事業を行っており、10月27日（土）に小平市でフィールドワーク及び関係者とのミーティングを行うため、履修者の公欠をご審議願う。－承認－

参加者名簿は後日配布。

4. 特別留学生入学許可について

○別紙配布資料の通り承認。

5. 科目等履修生の履修科目の変更について

先月の教授会でご承認いただいた武漢紡織大学合作プログラムの科目等履修生の科目と担当教員を、都合により変更する。

「服装史（日本）」 福田博美教授 → 「被服管理学」 角田薫助教 －承認－

報告事項

1. 委員会報告

教務委員会（北浦委員長）

○カリキュラム改定については、先月教授会で申し上げた事項に加え、教職に関する専門科目等の改定についても対応中。次回委員会で確認後、先生方へまとめて回覧予定。

学生支援委員会（齋藤（満）委員長）

○9月6日に発生した北海道胆振東部地震、またその後の台風24、25号による本学学生の被害届は出ていない。

○文化学園大学・文化学園大学短期大学部紫友会奨学金の説明会を11月19日（月）午後12時15分～C071で行う。卒業年次生のうち経済的に就学困難であり、人物・成績ともに優れた学生に給付するものである（卒業見込みが前提）。学生にお知らせいただくとともに、担任の先生には内容確認後、申込書への署名、捺印が必要となるので、よろしくお願ひ申し上げます。

○日本学生支援機構奨学金（貸与型・有利子第2種）臨時採用の新規申し込み説明会を10月19日（金）午後12時15分～12時50分A053で行う。

○「文化学園大学学生チャレンジプロジェクト助成金制度」の第2期の締め切りは10月12日（金）である。学生から相談があった場合はご助言願う。

○留学生の在籍管理報告については文部科学省と法務省から義務付けられている。月2回以上欠席した留学生がいた場合は、留学生授業出席状況調査用紙にご記入のうえ、学生課へご提出願う。

○文化祭が近づいているので、ロッカー周辺を整理するよう学生にご指導願う。また文化祭期間中（準備日含む）は本委員会委員と学生課が学内巡回にあたるが、先生方も、事故がないようご指導願う。事故が発生した場合は防災センター・総務部・学生課へご連絡願う。

○来年度は3年毎に行っている学生生活調査を実施する年度である。現在、委員会で質問項目の見直し中。委員会及び各関係部署の先生方にもご検討願う。

○小平市が行っているDV防止のための啓発講座「イチからわかるデートDV」をテーマとした講演を11月21日(水)5限に、栗山丈弘准教授のご担当科目の授業内で行う。履修者以外の学生の聴講も可能。講師等詳細については、開催日近くに改めて学生課より全学生、教員へお知らせを配信する。

入試対策委員会(高橋(正)委員長)

○9月29日に開催したオープンキャンパスの来場者数は入試広報課より配信されているのでご確認願う。これをもって今年度のオープンキャンパスは終了。今年度の来場者数は昨年度より増加している。また、平成27年度から4年間、来場者が増加している状況である。

今年度、これからは開催規模を縮小して12月8日(土)、2月9日(土)、3月23日(土)に進学相談会を実施する。引き続き先生方のご協力をお願い申し上げます。文化祭期間中は、例年通りA館ロビー階の入学相談室で、事務局が担当する相談会を行う。

○AO入試と推薦入試で入学する学生を対象に、継続的学習と基礎学力の保持を目的とした入学事前教育プログラムを実施する。入学学科の専門科目を学ぶうえで必要となる課題を中心に委託業者の教養基礎講座を行う。ただし現代文化学部国際文化・観光学科と短期大学部は学科独自のプログラムを行う。また、造形学部は教養基礎講座と学科独自のプログラムを行う。

○今年度の高校訪問は5月中旬より実施し終了した。一都三県360校に教職員合わせて167人が訪問した。ご協力いただいた教職員にお礼申し上げます。今後はご提出いただいた報告書をもとに、来年度以降の高校訪問について検討する。

○在学生による母校訪問についても引き続き募集しているので、学生にお知らせ願う。詳細は入試広報課でご確認願う。

就職委員会(丸茂委員長)

○学部3年生、短期大学部1年生対象の就職講座については関係の先生方に詳細を送信するので、ご確認のうえ、学生へもお知らせ願う。

○学部3年生のインターンシップ公開報告会を実施する。全学年の学生及び全教職員が参加可能。詳細を別途送信するので、学生へお知らせ願う。

服装学部・現代文化学部 10月17日(水)、造形学部 10月24日(水)

○学部3年生・短期大学部1年生の個人面談を10月中旬から1月まで実施する。詳細は今後ご連絡するので、学生へお知らせ願う。

○卒業年次生を対象に第2回進路調査を実施している。担任・副担任の先生方のご協力をお願い申し上げます。締め切りは10月26日(金)。また、就職活動状況調査については、10月10日(水)にWebアンケートにて学生に配信する。11月1日(木)までに必ず回答するようご指導願う。

全学自己点検・評価委員会(渡邊(秀)委員長)

○「文化学園大学 文化学園大学短期大学部 自己点検・評価報告書 平成29年度」は取りまとめが終了し、9月に開催された学園運営会議の確認もいただき、近日中に本学ホームページにアップし公開する。今年度より、改定した規程に従って、公開の前に学園運営会議において理事の方々の確認をいただくこととした。本報告書の対象範囲は教学のみでなく、経営や財務を含む法人全体にわたっているものである。そのため、学園理事の了解を得る必要があることから、この

ような手続きとした。これにより、従来7月に公開していたものが今年度は10月公開となったが、基本的には来年度以降も今年度と同様の手続きをとる。

来月には各学部学科において平成31年度の事業計画も策定されるので、本報告書を有効にご活用いただき、本学のPDCAサイクルを構築し、より良い計画をお立て願う。

全学FD委員会（村上書記）

- 後期授業開始前に平成29年度後期・通年科目の「学生によるカリキュラム・授業改善アンケート」結果を先生方に配信した。今後の授業改善にお役立て願う。なお、この集計結果については近日中に学長、学部長、事務局長、主任教授、教務部長に配布する。
- 後期「教職員による授業見学ウィーク」を10月8日（月）～から10月20日（土）まで行っている。できるだけ、2科目以上はご見学願う。授業を見学される際は、9月20日に配信したお知らせに添付してある昨年の授業アンケートのベスト10も是非参考にさせていただきたい。授業を公開される先生方は「授業公開中」の貼紙の管理（貼り忘れ、はがし忘れ）にご注意願う。あわせて、アンケートにもぜひお答え願う。

研究委員会（高村委員長）

- 平成30年度研究室図書費重点配分については3研究室から計10冊の申請があった。委員会で審議した結果、予算内であったのですべて承認した。ついては、締め切り日（11/30）までに学事課で申請の手続きをお願い申し上げる。
- 受託研究の申請があり、委員会で承認した。
研究代表者：佐藤 浩信准教授
研究題目：舗装路面の心理性能（眩しさ等）評価に関する研究
研究期間：平成30年9月25日～平成31年7月31日
共同研究者：AIREX 株式会社
- 紀要第50集の研究論文を9月25日に締め切り、登録15件に対して4件の投稿を受理した。研究ノートへの区分変更もあったが、引き続きよろしくようお願い申し上げる。現在、査読の先生方にお渡ししている。査読をお引き受けくださった先生方にお礼申し上げる。査読期間は10月16日（火）まで。10月17日（水）に投稿くださった先生方に結果を通知する。研究ノート、作品ノートの提出締め切りは11月13日（火）。
- 紀要第50集配付数の調査を研究協力室より9月27日に配信し、10月5日までにご回答いただいた。今年度より学生へは文化学園リポジトリの活用をお願いした。ご協力に感謝申し上げる。紀要第50集の配付は3月上旬予定。

文化・語学研修専門委員会（加藤（薫）委員長）

- 本日の学生異動（報告）の「留学終了」で報告した、留学終了者の単位認定について委員長より報告。なお、今年4月教授会で留学終了が報告された現代文化学部国際文化・観光学科の学生については、留学先でどのような学修をしてきたかを明確に証明する書類の提出がないため単位は認定しない。しかし、留学先の学校の修了証の提出、また本委員会委員との面談、レポート提出等を判断して、留学期間の1年間を修業年限の一部として認定する。

文化祭実行委員会（澤田委員長）

- 「FIE（ファッションイラストレーション展）・高校生ファッション画コンテスト2018」を今年度もC201で開催する。投票は、11月2日（金）午前9時30分～午後5時、11月3日（土）

午前 9 時 30 分～午後 3 時。投票締め切り後、即日開票し、高校生へ連絡 11 月 4 日（日）午前 11 時 30 分～C041 で表彰式を行う。受賞した高校生には、学内展示や FUSE のファッションショー等をご覧いただく。また、入賞した在學生にも表彰式に出席いただくので、担任・副担任の先生方にご連絡する。多数の教職員の投票及び表彰式への参加をお願い申し上げる。

○文化祭期間中の緊急連絡は次の通り。学生へお知らせ願う。

けが・病人 医務室（A 館 4 階） 内線 2119

不審者 防災センター（C 館 1 階）内線 2110

地震等が発生した場合は、学内放送の指示に従う。

○文化祭で使用する照明について、施設部より依頼がきている。事故防止のため、教科展示で照明を使用する際は LED を使うなど充分ご注意願う。

○文化祭期間中、教職員にはネクストラップの着用をお願いしているが、今年度から腕章の着用もお願いしたい。防犯効果に加え、来場者への場所の案内等に対応することを目的としている。趣旨にご賛同いただける場合は、学生課でお受け取り願う。

文化・住環境学研究所（浅沼研究所長）

○平成 31 年度 文化・住環境学研究所共同研究を全学対象として募集する。公募の詳細については 10 月下旬配信。住環境に関わる学内外の分野横断的な研究を対象とする。「住環境」を広く「生活環境」と捉えていただき、多数の応募をお願い申し上げます。

2. 平成 31 年度入試関係について（清木事務局長）

○大学院入試（1 期）

試験日 : 10 月 10 日（水）

○AO 入試（2 期）

願書受付 : 10 月 9 日（火）～10 月 17 日（水）

試験日 : 10 月 27 日（土）

○編入学入試

願書受付 : 10 月 15 日（月）～10 月 19 日（金） 試験日は AO 入試 2 期と同日。

○推薦入試（指定校推薦含む）

願書受付 : 11 月 1 日（木）～11 月 8 日（木）

試験日 : 11 月 17 日（土） 試験は大学のみ実施、短大部は書類選考のみ。

○外国人留学生入試（1 期）

願書受付 : 11 月 7 日（水）～11 月 13 日（火）

試験日 : 11 月 24 日（土）

○大学入学共通テストの試行調査（プレテスト）

・試行調査実施日 : 11 月 10 日（土） ※試験科目は、国語・数学①の 2 教科。

※上記のすべての試験について、試験監督、面接、判定会議をご担当いただく先生方には、別途ご案内申し上げます。

○文化学園長野高等学校の文化祭見学会について

11 月 2 日（金）は 1 年生全員（196 人）、11 月 3 日（土）は 2・3 年生希望者と保護者希望者が文化祭の見学のため来校する。当日は、学科展示会場を中心にご案内する。先生方のご協力をお

願い申し上げます。

3. 平成 31 年度教員昇任審査・任期制教員の再任に関する申請について（同）

「教員の任用に関する規程」「同規程細則」、「同規程細則の審査書類に関する申合せ事項」「教員の任期に関する規程」「同規程細則」を参照のうえ、11 月 20 日（火）までに学長宛の審査書類を教務課へご提出願う。

また、任期制教員の専任化・再任申請についても「教員の任期に関する規程」「同規程細則」を参照のうえ、11 月 20 日（火）までに学長宛の審査書類を教務課へご提出願う。

どちらも本学指定の履歴書・業績書を教務課からお渡しするので、希望する先生はお申し出願う。

4. 平成 31 年度任期制助手の採用について（同）

任期制助手の新採用については公募とする。

募集研究室：染織研究室、国際ファッション研究室

筆記試験：10 月 23 日（火）

採用面接：10 月 31 日（水）

志願者書類提出締め切り：10 月 16 日（火）教務課へ午後 1 時まで

5. 平成 31 年度副手の採用申請について（同）

新規・継続ともに必ず学部長に確認のうえ申請願う。申請については継続も含めて申請が必要となる。11 月 20 日（火）までに学長宛申請書を教務課までご提出願う。新規の場合は申請書とともに履歴書・卒業（見込み）証明書・成績証明書・健康診断書をご提出願う。

6. 平成 30 年度卒業式・平成 31 年度入学式日程について（同）

卒業式 平成 31 年 3 月 11 日（月）＜予行演習は 3 月 8 日（金）＞

第 1 回 午前 10 時開式

大学院生活環境学研究科（被服環境学専攻・被服学専攻）

大学服装学部、短期大学部

第 2 回 午後 2 時開式

大学院生活環境学研究科（生活環境学専攻）、国際文化研究科

大学造形学部・現代文化学部

入学式 平成 31 年 4 月 5 日（金）午後 1 時から行う。

7. 文化祭について（同）

○文化祭関係の印刷物は今月下旬に配布予定。詳細については別途お知らせする。

8. 学生異動について（報告）（同）

○別紙配布資料の通り願い出が提出されたのでご報告する。

9. その他（同）

1) 科学研究費補助金の申請について

科学研究費補助金の申請を研究協力室にて受け付けているが、提出時まで同協力室で研究計画調書の確認を行っている。第1回の確認期間は10月16日（火）～19日（金）。なお、申請に関するご相談は、随時受け付けているのでお問合せ願う。日本学術振興会への一括提出締め切りが11月7日（水）であるため、11月4日（日）までの申請書入力完了をお願い申し上げる。

2) 留学生研修旅行終了報告

9月29日、30日まで行き、合計312人の留学生が参加し無事終了。すでに参加した学生名簿を配布したので、授業の公欠をよろしくお願い申し上げる。引率いただいた「日本の文化」の授業ご担当の近藤先生にお礼を申し上げる。

3) 文化学園大学・文化学園大学短期大学部紫友会奨学金について

学生支援委員会より報告済。

4) 平成30年度 教育改革支援助成金事業について

学部長会で審議のうえ2件採択

○「学生のプレゼンテーションを向上させる方法～発表技術トレーニングプラン～」

代表者：昼間行雄教授

○家庭科教員養成課程における高大連携型授業参観プログラムによる実践的指導力形成」

代表者：森谷 直樹准教授

5) 退室チェックシートについて

過日配信した退室チェックシートへのご協力をお願い申し上げる。なお、ごくまれにはあるが、休日に清掃等に入った業者が、施錠を忘れたり、換気窓を開放したままにしたケースがあった。朝、研究室や研究室が管理している実習室等のドアノブに「退室チェックシート」が掛けられていても覚えのない場合は、教務課までお申し出願う。

6) 和洋女子大学家政学群と本学服装学部との協定による特別聴講学生について

平成30年度後期の和洋女子大学から本学への希望者はなし。

7) シブヤ・ソーシャル・パートナー協定（S-SAP）調印式について

本学園と渋谷区とのS-SAP調印式を10月11日（木）に行う。関係の先生方のご出席をお願い申し上げる。渋谷区との事業について、今後も先生方のご協力をお願い申し上げる。

8) 第3回「信州・飯山クラフトフェア in 北竜湖 2018」終了の報告

10月6日、7日に行われ、無事終了。本学からは、9グループ30人が製作者として参加し、うち22人が現地に赴き出店、販売を行った。学生たちは、作品の販売を通じて、クラフトの愛好家や工芸作家と交流をはかることができ、多くの刺激を受けたようである。多数の先生方に学生ミーティングや制作においてさまざまなご指導をいただいた。この場をお借りしてお礼を申し上げる。